

## 雲南市気づいて築く女性活躍推進事業【雲南市】

個別事業費	1,207千円
交付金額	603千円

## 地域の実情と課題

少子高齢化と若者・女性の市外転出が顕著で、人口の社会増をめざした施策を重点的に取り組んでいる。  
 これまで市男女共同参画計画に基づき家庭・地域・職場・学校において啓発事業を実施してきたが、職場に対しては不十分であり、小規模な事業所の多い雲南市の特性を活かした推進方法(相手への共感・思いやりに基づいた職場環境改善を実施)を試みる必要がある。

## 事業の特徴

職場を重点に、家庭・地域・学校での啓発事業を体系的に実施し男女共同参画社会の実現をめざす。  
**【主な実施事業】**  
 ●シンポジウム(キックオフイベント)  
 ●経営者セミナー  
 ●職場環境改善に取り組む事業所支援  
 ●地区懇談会  
 ○出前講座 ○男性の家事・育児促進議場 ※○は対象外事業

## 事業の効果

**【シンポジウム】**基調講演に対する参加者の理解度(0~10)は平均で8.0であったことから、地方に若者・女性が定着するためにはジェンダーギャップの解消が必要であることが概ね理解された。  
**【経営者セミナー】**参加者には若者・女性の就業者が増え、定着するための方策が理解された。  
**【職場環境改善支援】**セミナー参加者から実施事業所を選定したことで、職場環境改善に意欲的に取り組んでもらえた。  
**【地区懇談会】**アンコンについて、99.4%の参加者が理解できたと回答。配慮していたつもりが相手の行動や可能性を狭めていたことに気づいたという感想が多くあり、今後の地域活動へ活かされることを期待する。

## 目的・目標

市男女共同参画計画に基づき、家庭・地域・職場・学校における啓発事業を体系的に実施し男女共同参画社会の実現をめざす。  
**【家庭】**男性の家事・育児参画の促進  
**【地域】**意思決定の場に多様なメンバーが参画できる地域活動  
**【職場】**男女共同参画の視点に立った職場環境の改善  
**【学校】**男女平等教育と教職員等への男女共同参画意識の醸成  
 (目標):実績  
 地区懇談会開催(2回):1回 セミナー参加事業所(15社):17社  
 職場環境改善に取り組む事業所(1社):1社

## 連携団体

- ・雲南市男女共同参画まちづくりネットワーク会議  
 構成団体:島根県男女共同参画サポーター、雲南市の女性の集い、大東町の女性の集い、グランバinうんなん、関係団体、個人
- ・雲南市商工会
- ・(公財)しまね女性センター
- ・島根県 等

## 今後の課題

家庭・地域・職場・学校における啓発事業を引き続き体系的に実施。重点的に職場(市内事業所)への男女共同参画及び女性活躍推進事業に取り組む必要があるため、商工会や商工振興部局との連携を強化し、さらに、経営者層等への意識啓発を行う必要がある。  
 また、家庭・地域においては、男女共同参画や女性活躍に対し理解はあるが行動できない世代へのアプローチの仕方を工夫する必要がある。

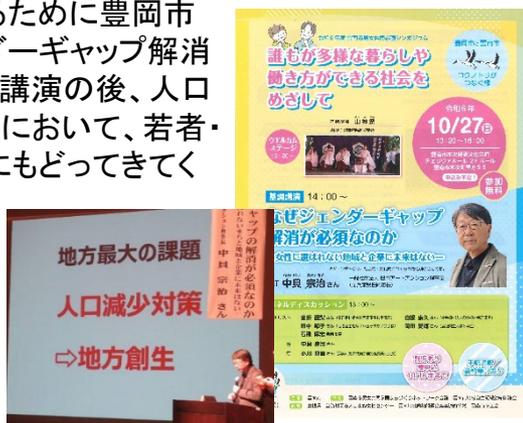
## 事業の概要

### 男女共同参画シンポジウム(キックオフイベント)

全体

日時 令和6年10月27日(日)13:20~16:00  
内容 演題「なぜジェンダーギャップの解消が必須なのか  
—女性に選ばれない地域と企業に未来はない—」  
講師 中貝宗治さん(豊岡アートアクション理事長)

女性や若者に選ばれるために豊岡市で実施しているジェンダーギャップ解消などの施策についての講演の後、人口の社会減が続く雲南市において、若者・女性が大学等卒業後にもどって来られる地域とはどんな地域なのか、男女共同参画及び女性活躍推進の視点からパネリスト5名と共に話し合いました。



### 経営者セミナー(企業間交流会)

職場

日時 令和6年11月27日(水)15:30~17:20  
内容 人材の確保・定着が課題である市内小規模事業所に対して、男女共同参画・女性活躍推進の視点に立った職場環境改善に取り組むことの重要性を理解してもらうための講座を開催しました。参加者からは人材確保や育成のポイントが理解できたなどの感想がありました。



### 男女共同参画の視点に立った 職場環境改善事業に係る研修会

職場

日時 令和7年3月5日(木)14:00~16:00  
内容 男女共同参画の視点に立った職場環境改善に取り組んでもらう事業所役員等に対し、社員の健康管理を“コスト”ではなく“投資”として捉え対処していく「健康経営」について研修を行いました。性別に関わらず誰もが活躍できる職場環境が構築できるよう引き続き支援します。



### 男女共同参画地区懇談会 おしゃべり喫茶

地域

日時 令和7年1月25日(土)  
内容 性別、年齢、障がいの有無などに関わらず多様なメンバーが地域活動に参画できるよう家庭・地域にあふれている性別によるアンコンシャスバイアスを考える懇談会を開催しました。参加者からは「配慮していたつもりが相手の活動や可能性を狭めていたことに気づいた」という感想が多く、今後、多様なメンバーが参画できる地域活動へ移行していくことを期待します。

